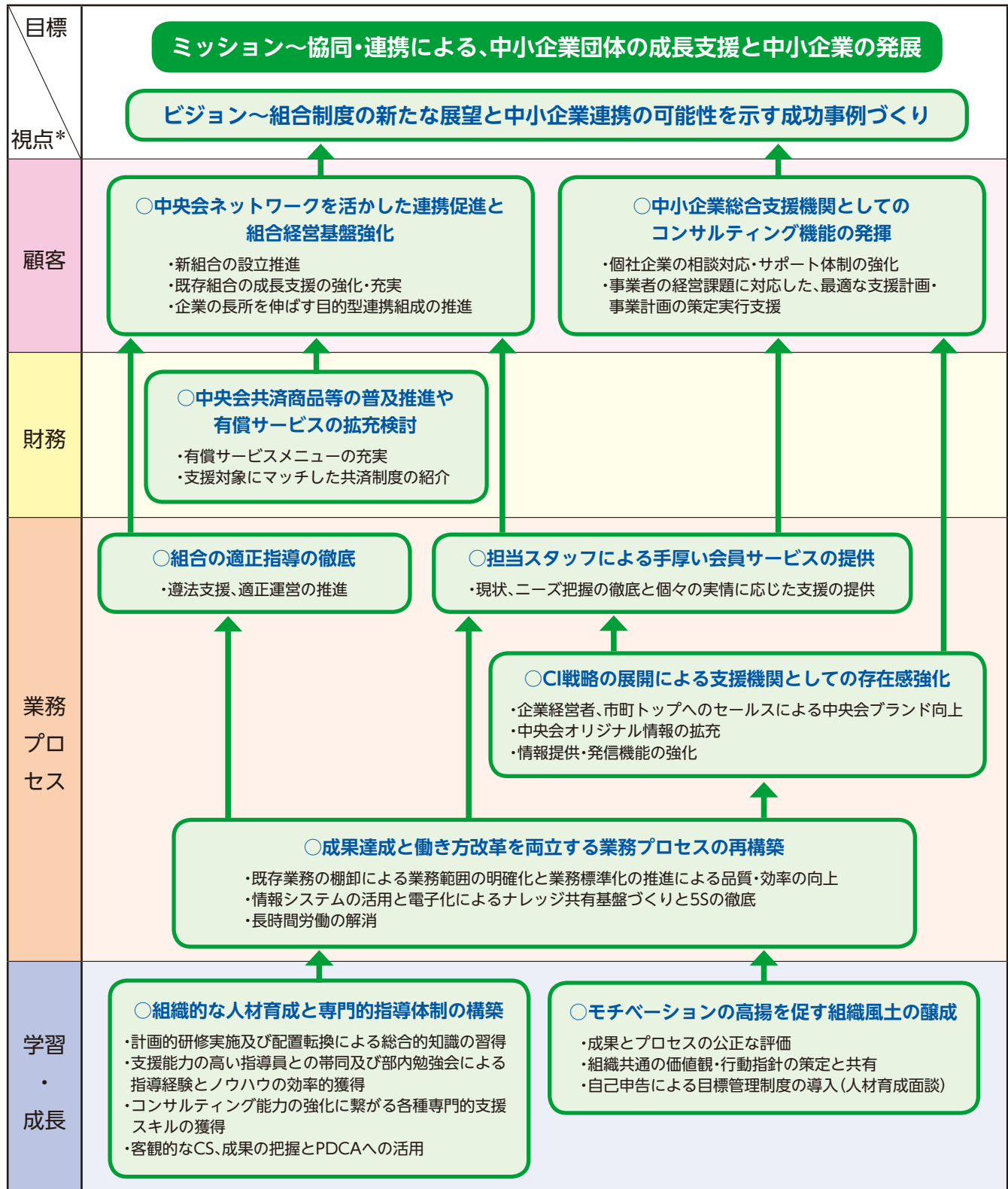


# 「広島県中央会ビジョン2017」を策定

広島県中央会では、これまでの中心業務である組合等の活性化・経営革新に加え、ものづくり補助金の地域事務局及び認定支援機関として中小企業支援を通じて培った、ネットワークや支援ノウハウのさらなる発揮と成果の達成にこだわり、戦略のマップ化と成果指標を設定し、平成29年度からの第5次3カ年計画としてとりまとめました。

## 【戦略マップ】



\*視点…「バランス・スコア・カード」の4つの視点で戦略を構造化した。

## 【成果指標】

視点	戦略目標	具体戦略	KPI(成果指標)	現状(H27)	H29	H30	H31	
顧客	○中央会ネットワークを活かした連携促進と組合経営基盤強化	・新組合の設立推進	・企業価値を高める共同事業を目的とした組合の設立数	0	方針検討-各部で展開 -共有・チェック		2	
		・既存組合の成長支援の強化・充実	・積極的に関与した組合の中央会加入率(受動加入除く)	83%	85%	85%	85%	
			・組合の経営革新およびそれを目指したセミナー等の開催	—	検討	2	2	
			・活路開拓事業等実施数(競争的補助金、計画認定申請含)[A]	4	5	10	10	
			・組合の経営革新取得数	—	方針検討-各部で展開 -共有・チェック		2	
	・企業の長所を伸ばす目的型連携組成の推進と地域・業種を超えた新たな交流機会の創出	・組成グループ数	—	2	2	2		
		・連携事業・組成ミーティング回数(連携倶楽部等)	2	2	2	2		
	○中小企業総合支援機関としてのコンサルティング機能の発揮	・個社企業の相談対応・サポート体制の強化 ・事業者の経営課題に対応した、最適な支援計画・事業計画の策定・実行支援	・組合からの相談件数	60	70	80	90	
			・中小企業表彰制度での受賞数	0	1	2	2	
	財務	○中央会共済商品等の普及推進や有償サービスの拡充検討	・有償サービスメニューの充実	・有償化事業数	1	制度設計	2	2
・支援対象にマッチした共済制度の紹介及び推進キャンペーンの実施			・手数料収入(円)	36,192,290	前年比20%増			
業務プロセス	○組合の適正指導の徹底	・適正化件数(実態応じた規程整備と適正運営推進、決算届未提組合対応等)	—	16	16	16		
		○担当スタッフによる手厚い会員サービスの提供	・現状、ニーズ把握の徹底と個々の実情に応じた支援の提供	・コンタクト数(巡回等、全体)	1159	1160	1185	1210
			・相談件数(全体)	5445	5450	5500	5600	
	・支援数(全体:[A]+[B])		—	20	30	35		
	○C I戦略の展開による支援機関としての存在感強化	・企業経営者、市町トップへのセールスによる中央会ブランド向上	・行政との連携・協力件数	—	2	4	4	
			・相談件数(全体)再掲	5445	5450	5500	5600	
			・支援数(全体:[A]+[B])再掲	8	20	30	35	
		・中央会オリジナル情報の拡充	・中央会PRツール(パンフレット支援・優良事例等)の整備と活用(配布数等)	—	作成・配布	500	1000	
	○成果達成と働き方改革を両立する業務プロセスの再構築	・既存業務の棚卸による業務範囲の明確化と、業務標準化推進による品質・効率の向上	・独自調査の実施	—	検討	1	1	
			・既存調査の拡充・精度向上	—	検討・導入			
・情報提供・発信機能の強化			・優良事例等のオリジナルコンテンツの発信数	—	4	4	4	
・会員組合・組合員企業のメールマガジン購読登録数			350	3000	8000	10000		
○成果達成と働き方改革を両立する業務プロセスの再構築	・情報システム活用と電子化推進によるナレッジ共有基盤づくりと5Sの徹底	・低効率業務の改革又は削減	—	検証一削減・効率化トライ:年20%削減				
		・システム構築及び活用度	・組合事務処理、設立・解散マニュアル、各種業務手順書等の作成・活用	事務処理・設立マニュアル等	検討・作成	検討・作成	改定	
			・組合等より受領・進達依頼書類の電子化	—	ルール作成 20%電子化	60%	100%	
			・長時間労働の解消	・管理職による「いくボス」宣言の展開	—	実施		
学習・成長	○モチベーションの高揚を促す組織風土の醸成	・定時退社日数	—	年間52日/人				
		○組織的な人材育成と専門的指導体制の構築	・人材育成基本計画の作成、段階的实施	—	改訂検討・作成 - 随時実施			
			・支援能力の高い指導員との帯同及び部内勉強会実施による、指導経験とノウハウの効率的獲得	・各部による計画作成・実施と全体共有	—	実施・共有・改善PDCA		
			・コンサルティング能力(課題発見・改善提案)の強化に繋がる各種専門的支援スキルの獲得推進	・専門資格・スキル獲得への取り組み・習熟・活用度評価(ガイドラインを作成)	—	ガイドライン作成 トライアル展開	本稼働	
○モチベーションの高揚を促す組織風土の醸成	・成果とプロセスの公正な評価(資格手当制度の導入、役割・責任の再定義)	・客観的なCS・成果の把握とPDCAへの活用	・会員及び組合員へのインタビュー・アンケート評価	—	制度設計	実施		
		・組織共通の価値観・行動指針(クレド)の策定と共有	・定義表作成及び告知、トライアル評価	—	制度設計 役割提議	トライアル 評価	処遇反映	
		・自己申告による目標管理制度の導入(人材育成面談によるフィードバック)	・共有度合い・浸透度(モニタリング)	—	策定・共有	浸透		
学習・成長	○モチベーションの高揚を促す組織風土の醸成	・導入と実践	—	トライアル 導入	改善本稼働			